

第1回 医工連携セミナー with 名古屋大学 メディカルイノベーション推進室

医療機器開発に向けた “バイオデザイン”^(※)の基本とミニワークショップ

今般、メディカル・デバイス産業振興協議会では名古屋大学との共催で下記の通り、「バイオデザイン」をテーマにセミナーとミニワークショップを開催致します。

「医療現場からのニーズ発信」や「新しい技術の医療応用」という考え方に加え、「自ら医療現場のニーズを特定」という医療機器開発の新たなアプローチ方法を知る貴重な機会です。

是非ご出席下さいますよう、ご案内少々お願い申し上げます。

※バイオデザインって？

2001年にスタンフォード大学の Dr. Paul Yock (ポール・ヨック博士)らが、デザイン思考をもとにした医療機器イノベーションを牽引する人材育成プログラムとして開始しました。開発の初期段階から事業化の視点も検証しながら、医療現場のニーズを出発点として問題の解決策を開発し、イノベーションを実現するアプローチを特徴とするプログラムです。(一社)日本バイオデザイン学会 HP より)

■開催日 令和4年 6月 15日(水) 14:00~16:00

■内容

(1) セミナー (80分)

医療・ヘルスケア領域で新しい価値を提供する
機器・システムを創出するには -デザイン・プロセスの有用性-



講師：国立大学法人 東海国立大学機構
名古屋大学 医学部附属病院 先端医療開発部/
人間拡張・手の外科学
学術研究・産学官連携推進本部 メディカルイノベーション推進室
佐伯 将臣 特任助教

プロフィール

2008年3月鳥取大学医学部医学科卒業。2019年3月名古屋大学大学院医学系研究科博士課程修了(医学博士)。豊橋市民病院 整形外科、名古屋大学医学部附属病院 手の外科等を経て2019年スタンフォード大学にてバイオデザインを学ぶ。2020年4月から現職。所属学会は日本整形外科学会、日本手の外科学会、日本末梢神経学会など。

(2) ミニワークショップ (40分)

※少人数のグループに分け、簡単な事例を題材としてアイデア出し等を実践。バイオデザインプログラムに触れていただきます。

■会場 名古屋商工会議所 5階 会議室 D (名古屋市中区栄 2-10-19)

■定員 20名

■参加費 無料 (メディカル・デバイス産業振興協議会 会員限定)

■お申込み 申込サイト (下記 URL または右記コード読み取り) にてお申込みください。
<https://answer.cci.nagoya/mono/?code=a0baf9cc> 締切：6月3日(金)

■問合せ先 名古屋商工会議所 産業振興部 モノづくりユニット 名畑

TEL : 052-223-6748 E-mail : medical-device@nagoya-cci.or.jp

